



## 評価基準

評価はプロジェクト全体に対して、以下の2つの観点から、5段階〔秀 (Excellent) 、優 (Very Good) 、良 (Good) 、可 (Fair) 、不可 (Poor) 〕で行った。

- (1) 研究テーマ (あるいは研究グループ) に対して
  - ① 研究の達成状況に対して (研究目標や手法の独創性、研究目標が「今後の新しい科学技術の流れを生み出す」ERATOの趣旨に相応しいかどうかを考慮)
  - ② 研究成果 (※) に対して (独創性、研究成果の独創性、科学技術的意義とそこから予想されるインパクト・波及効果を考慮)
- (2) プロジェクト全体の運営に対して (プロジェクトの全体構想、研究の枠組み、総括責任者の指導力と運営力、研究グループ間及び外部研究者との協力関係などを考慮)

※ 研究成果：論文、特許、開発機器、データベースなどを含むあらゆる成果、未公開のものも含む。

[← 前へ戻る](#)